

100周年記念イベント 『樟蔭百年』

樟蔭夏まつり 開催

河内家菊水丸さん×樟蔭生による「樟蔭オリジナル河内音頭」を披露！

8月8日（土）11時00分～19時00分

平成29年に創立100周年を迎える樟蔭学園では、8月8日（土）、100周年記念イベント「樟蔭百年 樟蔭夏まつり」を開催いたします。

当日は、新聞詠み河内音頭菊水丸流家元である河内家菊水丸さんが来場し、盆踊りを繰り広げます。（11:00～19:00）

このイベントは、幼稚園、中学校、高校、大学と学園をあげた初めての開催です。ライブパフォーマンスやブース出店、セミナーなど学生をはじめ地域の皆さまとともに、多彩な内容で盛り上げます。

今年はキャンパス統合と新校舎の完成で学園の雰囲気が大きく変わりましたので、地域の皆さまをお招きして、皆さまと絆を深めたいという思いから企画しました。

マスコミ関係各位さまにおかれましては、今回のイベントについて広く市民の皆様へお伝えいただけますことをお願い申し上げますと共に、イベント当日の様子をご取材いただき、本学の創立100周年への取り組みに関して市民の皆様へご紹介くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

※取材にご来訪いただける際には、下記の100周年記念事業本部までご連絡くださいますよう、お願い致します。

100周年記念イベント 『樟蔭百年』

「樟蔭夏まつり」

～地域の皆さまに「感謝」の気持ちをこめて、樟蔭にご招待～

会場：学校法人 樟蔭学園

日時：8月8日（土）11:00～19:00 入場料：無料

雨天決行／※午前9時の時点で、大阪府に暴風警報が発令されている場合は中止させていただきます。

当日の催し内容については、同封しております「樟蔭百年」チラシをご覧ください。お問合せ：学校法人樟蔭学園 100周年記念事業本部
〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26TEL：06-6723-8152 FAX：06-6723-8263 E-mail：100th@osaka-shoin.ac.jp

【本リリースに関するお問合せ先】

学校法人樟蔭学園 百周年記念事業本部（担当：梶田・菅）

TEL:06-6723-8152（直通） FAX:06-6723-8263（直通）

E-mail: 100th@osaka-shoin.ac.jp※土日、祝日は、[TEL:090-3269-1562]（梶田）までご連絡ください。

樟蔭学園は創立100周年

100th

Anniversary in 2017



学校法人 樟蔭学園



**河内家菊水丸さん×樟蔭生
「樟蔭オリジナル河内音頭」を披露！**

河内音頭の第一人者、河内家菊水丸さんが本学へ来校。当日、特設やぐらにて、河内家菊水丸さんと樟蔭高校生が共同で制作した歌詞、「樟蔭オリジナル河内音頭」を披露します。皆さまと一緒に河内音頭を踊ります！



8月11日（火）岩手県気仙沼市唐桑にて樟蔭高校生が「第5回三陸海の盆」に参加！

樟蔭高校生が歌詞を作成し、8月8日（土）の夏まつりに披露する河内音頭に、東日本大震災のことを唱っている歌詞があります。この度、河内家菊水丸さんからお誘いを受け、音頭を制作した高校生が気仙沼で披露することになりました。

8月11日（火）は、「樟蔭オリジナル音頭」を紹介するほか、本学園のこと、大阪から東北復興を応援している高校生がいること等を伝えます。

☆大学生・中高生・幼稚園児によるライブパフォーマンス

メインステージにて、軽音楽部の演奏やダンス部の演技など見どころ満載です。

☆子ども体験コーナー

間伐材を使った木のお絵かき、他にもヨーヨーつりやスタンプラリーなどがあります。

☆飲食、体験ブースの出店

樟蔭生の手作りフードやゲーム・展示が登場します。

【樟蔭サマーセミナー】

—講演会—

「会社をつづける、働きつづけるとは？～モノづくり×女性～」

株式会社エストラボの代表東山香子氏によると題した講演会を行います。

—学生発表—

「キャンディとプレッツェルの新商品開発」

健康栄養学科の学生がカバヤ食品株式会社と共同開発した商品の発表会です。

—地域連携—

小阪のお店が先生となり、暮らしに役立つ知識を伝授。今回はスマートフォンで子どもの写真を撮るコツをレクチャーします。

Shoin History 学校法人 樟蔭学園のはじまり

大正6年、創立者森平蔵により設立された樟蔭高等女学校は、一万三千坪の広大な土地に延べ床面積三千坪の校舎を構え、当時の女学校としては画期的なものでした。これほど立派な校舎を構えた高等女学校の前例が無く、当時の新聞に「大阪の地に日本随一の女学校が誕生した」と伝えられています。

生徒たちの高い知性と豊かな情操を育むため、優秀な教職員を多数迎えたほか、植物学の権威である牧野富太郎博士設計による植物園を敷地内に造るなど、机上の勉強だけでなく、実際の観察を通して知識を習得する環境が整えられました。

また、当時の最新機器であった電気アイロンや電気コンロ、ピアノ、ミシンなど教育用備品を豊富に揃え、作法室や割烹室、裁縫室など実習設備も充実していました。

「高い知性と豊かな情操を兼ね備えた社会に貢献できる女性の育成を目指す」とする建学の精神の主旨を実現する理想的な女子教育の始まりでした。



樟蔭学園は創立100周年



Anniversary in 2017



学校法人 樟蔭学園